

## 平成 31 年 4 月 13 日開催 第 165 回起業の鉄則研究会 報告書

起業の鉄則研究会(リーダー: 小林宏至副会長)

平成 31 年 4 月 13 日(土)14 時より、本年度第 1 回目(通算 165 回目)の起業の鉄則研究会を開催しました。会場は、神戸市兵庫区の甲南アセット本社 6 階。NBK からは大賀氏に出席願ひ、いつもご参加いただいている皆様にご参加いただき、参加者 23 名、その後の懇親会も 21 名の参加を得て、盛況裡に開催することができました。総活発な質疑応答があり、大変、実りの多い有意義な研究会となりました。

### ◆第 1 部:「苦痛なく全消化管検査が可能な自走カプセル内視鏡による健康寿命の延伸」

講師: 株式会社 ミュー 代表取締役 大塚 尚武 氏

既存のカプセル内視鏡にひれを取り付けた自走カプセル内視鏡(ミニマーメイド)を飲むことで消化管内を自由に検査できるシステムを開発した。ひと飲みするだけで簡単にスクリーニング検査ができる。従来の苦痛で恥ずかしい検査を行わなくてよいのだ。利点としては、1 回の検査で全消化器官の検査ができること。検査時間も従来は数日かかっていたのが 1 時間と短時間。製品化に伴い、コピー防止の為、国内で 6 つ、費用が 10 倍かかる海外でも 2 つの特許を取得。早期発見・早期治療により医療費の削減が出来、健康寿命を延伸し、予防医療へと医療の変革に貢献したい。

### ◆第 2 部:「非常用自家発電設備点検事業の市場の創出並びに展開について」

講師: 株式会社 BBC 高田 寛 氏

昨年、自家発電設備の点検方法が改正された。そこで、改正消防法に沿った非常用自家発電の点検作業について事業(負荷試験施工代理店の構築)を行い、また、啓蒙活動を行い法改正の認知を広げて市場を創出しています。マーケティングオートメーションを使い、まずは認知度をあげています。市場としてはトンネル、病院、老健施設、ビルなど数多くあります。今までは義務で罰則があるにもかかわらず、コストがかかる為に消防点検未実施という施設でも、費用が安くなることで実施しやすくなります。全国的に皆が法令遵守できるように啓蒙活動を行っていきます。

小林宏至塾長は、ベンチャーは資金力では勝てないため、大企業がするような仕事ではなく、シーズよりニーズ、隙間をさがし、コンプライアンスを守り、独自のビジネスモデルを構築すること。金儲けは誰かを犠牲にして成り立ってはいけない。人に迷惑をかけず、税金を納め世の為、人の為に尽くして下さい。

次回は、2019 年 5 月 11 日(土)14 時から。甲南アセット本社にて開催予定。

